

## 日立電サ「社員の ITIL ファンデーション資格取得」推進計画 2007 年度内に社員 5,370 人のうち 2,000 人取得を目標

日立電子サービス株式会社（以下「日立電サ」、本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：百瀬次生）は、中期経営計画の達成目標である「国内最強の統合サポートサービス会社」を実現すべく、人財育成の観点から、社員のスキルアップ、資格取得促進の一環として、各部門ごとに ITIL ファンデーション資格取得計画を策定し、着実に実行しています。

ITIL は、今や IT サービスにおける概念および用語のデファクトスタンダードとなりつつあります。これを理解していないと、お客様の要望を伺い、提供するサービス内容を正確に伝えるといったコミュニケーションが円滑に実施できない事態が考えられます。そのため、日立電サでは ITIL を全社員の共通言語とし、お客様に対して、「個々のサービス提供(点)」から「統合サポートサービス(面)」への意識改革を推進するものです。

2007 年 3 月末時点の取得社員総数 460 人に対し、2007 年 9 月末時点は 1,109 人になりました。今後は、2008 年 3 月末時点 2,000 人、2009 年 3 月末時点 3,000 人を目標にしています。

これを当社のベースラインとし、今後さらなる付加価値を積み上げていく所存です。

### ■ ITIL ファンデーション資格取得社員総数の実績値と目標値について

項番	期 限	取得社員総数
1	2007 年 3 月末時点	460 人 (実績値)
2	2007 年 9 月末時点	1,109 人 (実績値)
3	2007 年度中 (2008 年 3 月末まで)	<b>2,000 人 (目標値)</b>
4	2008 年度中 (2009 年 3 月末まで)	<b>3,000 人 (目標値)</b>

※ 当社社員数 5,370 人 (2007 年 4 月 1 日時点)

### ■ 資格取得へ向けた具体的な取り組みについて

- (1) 当社人財開発本部の専任インストラクターによる 2 日間の集合教育。
- (2) テキストや e-ラーニング教材を提供し、各部門ごとに勉強会を開催。

### ■ 全社員ネットワーク技術基礎教育について

日立電サでは、技術職・事務職の別にかかわらず社員全員がネットワークの基礎知識・技術について習得し、お客様対応の迅速化とレベルアップ、日常業務における生産性の向上に寄与すべく、当社 e-ラーニングシステム「HIPLUS on Web<sup>®</sup>」により、Web 上での「ネットワーク技術基礎」教育を実施。本年 7 月 20 日までに全社員が学習を修了しています。

以 上

## ■ 日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスは、「お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムにおける企画・調達から設計・構築、導入、運用、保守のライフサイクル全体にワンストップで対応する「統合サポートサービス」を展開。ハードウェア／ソフトウェアが一体となった、より進化したトータルなソリューションを提供。全国 320 ヲ所のサービス拠点網と日立ソリューションサポートセンターを中心に、24 時間 365 日万全の体制で、安心と信頼の情報システムを“安心の「電サ」”が実現します。

## ■ 報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：矢野、城戸崎<sup>きどさき</sup>】

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 (三田 MT ビル)

TEL : 03-5441-9262 (ダイヤルイン)、FAX:03-5441-9243

E-mail: ans1@hitachi-densa.co.jp

※本リリースに記載の会社名および製品・サービス名は各社の商標または登録商標です。